

# 石巻ユビキタス観光情報センターシステムの研究開発 (072302002)

## Development of the Ishinomaki Ubiquitous Sightseeing Information Center System

### 研究代表者

栗山 規矩 石巻専修大学経営学部

Tadashi Kuriyama ISHINOMAKI SENSU UNIVERSITY(ISU) Faculty of Business Administration

### 研究分担者

益満 環<sup>†</sup> 丸岡 泰<sup>†</sup> 工藤すばる<sup>††</sup>  
Tamaki Masumitsu<sup>†</sup> Yasushi Maruoka<sup>†</sup> Subaru Kudou<sup>††</sup>  
佐々木慶文<sup>††</sup> 丸岡 章<sup>††</sup> 亀山 紘<sup>†††</sup>  
Yosifumi Sasaki<sup>††</sup> Akira Maruoka<sup>††</sup> Hiroshi Kameyama<sup>†††</sup>  
加藤 俊治<sup>††††</sup> 後藤 宗徳<sup>††††</sup>

Shunji Katou<sup>††††</sup> Munenori Gotou<sup>††††</sup>

<sup>†</sup>石巻専修大学経営学部 <sup>††</sup>石巻専修大学理工学部

<sup>†</sup>ISU Faculty of Business Administration <sup>††</sup>ISU Faculty of Science and Technology

<sup>†††</sup>特定非営利活動法人 石巻インターネット放送

<sup>†</sup>NPO Ishinomaki Internet Broadcasting

<sup>††††</sup>メディアテック 株式会社 <sup>†††††</sup>社団法人 石巻観光協会

<sup>†††††</sup>Mediatec Co.

<sup>†††††</sup>Ishinomaki Tourist Association

研究期間 平成 19 年度～平成 20 年度

### 概要

石巻地域の観光振興のための情報発信と地域活性化のための情報発掘を支援するために、SNS を組み込んだ使いやすい観光情報センターシステムのプロトタイプを研究開発する。その特徴は、①観光コンテンツの収集・編集・管理を SNS で行う、②「石巻インターネット放送」と情報共有をはかる、③「川開き祭り」記事の編集、関係者へのインタビューを行い、「川開き祭り」ドキュメンタリーを歴史的サイバージオラマとして発信する、④動画をインターネットと携帯電話で受信可能とする、⑤SNS で作成した観光コンテンツを石巻観光協会の HP 上で公開することにある。開発した技術を行政・経済情報も含めた地域 SNS 「石巻ユビキタス情報センター」に発展させ、地域活性化の ICT 基盤を構築する。

### Abstract

In order to support the information excavation for sightseeing promotion and regional vitalization of the Ishinomaki community, we develop in the prototype of Sightseeing Information Center System incorporating SNS. The Characteristic is the following five points. (1) Perform a repertory, an editing, and the administration of sightseeing content by SNS. (2) Information sharing with “Ishinomaki Internet Broadcasting”. (3) “River-Opening Festival” documentary is send as a historical cyber-diorama. (4) Receiving of an animation is enabled with the Internet and a cellular phone. (5) Release sightseeing content created by SNS on the Ishinomaki Tourist Agency's homepage.

### 1. まえがき

石巻市は平成 17 年 4 月に、1 市 6 町が広域合併した。しかし、公共交通は衰退しており、市民各層の自由なコミュニティ活動を妨げている。ICT を使って、市民共同（地域知の共同）の場を設けることが必要である。

本市は、産金に始まる多彩な歴史文化的資源と自然資源、太平洋・北上川・北上山地からもたらされる豊富な山野海川の食材を有する。「地域知の共同化」と歴史文化・自然資源の開発を ICT により行う分野として、「観光資源の活用による観光産業の振興」を取り上げた。

広域合併により石巻観光協会の会員数は、従来 2 倍以上の 600 名となった。しかし、主たる情報伝達手段は郵便・電話・FAX である。また同協会は会員間のネットの構築、HP の改訂、携帯電話・カーナビからの検索の立ち上げ等を企画・検討している。本研究開発は、同観光協会の情報システムを強化することを狙いの一つとしている。

### 2. 研究内容及び成果

本プロジェクトは、①地域 SNS の構築、②石巻インターネット放送との情報共有、③「川開き祭り」関連のドク

ュメンタリーの作成からなっている。

#### 2.1 地域 SNS の構築

インターネットで“マキティ”と検索すると、“マキティ/石巻ユビキタス観光情報センター”として表示される、愛称“マキティ”、“makity”、(Ishinomaki City) を地域 SNS として運営している。平成 21 年 2 月末の SNS への会員登録者数は約 950 人、アクセス数 (PC : 43,195 件 (2 月)、アクセス数 (携帯) : 21,571 件 (2 月)) である。

地域 SNS は、以下の機能を有するシステムから構成されている。図参照。

①SNS (Social Networking Service) は、意見交換、観光情報の収集・編集・評価を会員間で行うための通信ネットワークである。機能として、日記、コミュニティ管理、キーワードによる記事検索、イベントカレンダー、静止画・動画 (130 本以上) の掲載、「石巻市政」・「石巻観光情報」・「石巻グルメ」等の掲載がある。

②石巻電子百科事典 (石巻 Wiki) は、SNS において収集された石巻に関する情報を一般に提供するための機能である。(公開後 6 ヶ月で、メインページのアクセス数: 7000

- 回、ページ全体の総アクセス数：54,000回) 図参照
- ③定期便の運航状況配信は、観光資源である3島(金華山、田代島、網地島)への船便の運航状況を携帯とPCに一般公開する機能である。(アクセス：月平均300人)
  - ④実況中継は、データ通信カードを使い無線接続方式により石巻のイベントを発信する機能である。
  - ⑤PC向けの動画を携帯電話に配信する機能。
  - ⑥観光協会の情報発信力のSNSによる強化

石巻観光協会は双方向の情報処理を行うだけの人的余裕が無いので、SNSで編集された情報を観光協会のHPから配信することにした。

- (a)QRコード付き観光パンフレットの作成 図参照
- (b)QRコードによる観光情報の発信(アクセス：1日当たり6人訪問)
- (c)観光協会のHPへのSNS動画の配信

## 2.2 石巻インターネット放送との情報共有

- ①石巻インターネット放送の所有する観光関連コンテンツを25本の動画として作成した。
- ②石巻インターネット放送のコンテンツ作成技術を学習するため、石巻地場産品をPRするために、石巻インターネット放送が中心となって、地元老舗の「おかみさん」に料理を紹介してもらい「おかみさん」シリーズ5本を作成した。SNS内でシリーズものとして公開することで、会員から評価された。

## 2.3 「川開き祭り」関連および石巻観光情報の造成

- ①「川開き祭り」記事のデータベース化 石巻日日新聞(昭和24年～平成18年)、石巻かほく(昭和55年～平成15年)、牡鹿新聞(昭和56年～平成19年)
- ②「松島・金華山漫画之旅」のデータベース化と、歴史的サイバージオラマの試作実験 大正11年に東京漫画団が石巻を訪れ、東京の新聞雑誌に紹介したものを書籍とした、「松島・金華山漫画之旅」をデータベース化し、彼らが旅した観光地を訪れて現在の風景を撮影し、新旧の画像からなる動画を作成し、歴史的サイバージオラマの実験を行った。「マキティ」の動画：「松島金華山漫画の旅 シリーズ1～シリーズ8」参照
- ③「川開き祭り」ドキュメンタリー作品の造成 「川開き祭り」に関するヒヤリング、取材、撮影等を行い、一連のドキュメンタリー動画約80本を作成、公開した。「マキティ」の動画、「重吉神社祭」等参照。
- ④石巻のイベント・観光に関する動画作成(69本) 石巻のイベント・観光に関する動画を造成公開した。「マキティ」の動画、「マンガタン祭り：3本」等参照。
- ⑤「川開き祭り」花火大会(平成19年)の動画(71本) 旧北上川を開削した川村孫兵衛重吉への感謝として始まった、「川開き祭り」花火大会(平成19年)を記録するために、花火大会の進行に即して動画を作成、公開した。

## 3. むすび

本研究により、携帯電話やPDAなど、いわゆるポータブルなデバイスからも十分にアクセス可能なシステムを念頭に構築したことで、ユビキタスという点を十分に考慮したものが出来上がり、石巻地域の観光産業振興のためのICT基盤が構築された。

- ①観光協会が企画・検討している会員間のネットの構築や企画を支援できる可能性が高まった。
- ②石巻専修大学経営学部を設置した国際経営・観光コースでは、ICTを活用できるホスピタリティ・観光関連の人材の育成が可能となった。
- ③「観光から地域(まち)をつくる交流広場」を実施することでICTの普及と観光振興が可能となった。
- ④情報伝達の手段が増え、地場の新聞とFMをICTによりつなげることによって、それぞれのコミュニティをマキ

ティがつなぐことが出来るようになった。紙、音声、インターネットが融合した新しいコミュニティの可能性が生まれてきた。

- ⑤お勧めの店、食べ物、イベントが周知され、地域内の人の移動が発生し、内需が増加している。
- ⑥イベント中継の仕組みがノートパソコンと通信カードで可能になり、新しい実況中継手段を入手できた。
- ⑦研究開発した手法を、行政・経済・NPO・文化情報に対して適用し、分散的に統合した「石巻ユビキタス情報センター」構築の可能性が高まった。

### 【誌上発表リスト】

- [1]加藤俊治、“ユビキタス観光について”、石巻地域産学官交流大会(宮城県石巻市)(平成19年12月4日)
- [2]栗山規矩・加藤俊治、“ICTによる地域振興の試みー石巻ユビキタス観光情報センターシステムの場合ー”、経営情報学会2008年秋季全国研究発表大会(仙台市)(2008年11月8日)
- [3]丸岡泰・杉田博、“地方都市における共同体とSNSによる観光振興の試み”、経営情報学会2008年秋季全国研究発表大会(仙台市)(2008年11月9日)

### 【報道発表リスト】

- [1]“石巻ユビキタス観光情報センターシステムの研究開発”(クローズ・アップ“石巻専修大学開放センター活動と今後の課題”)、七十七ビジネス情報(財団法人七十七ビジネス振興財団)、平成19年秋季号(10月)
- [2]“観光情報を多彩に発信”、石巻かほく、2008年5月16日
- [3]“市民も参加してユビキタスで観光情報を提供”、季刊「観光とまちづくり」、日本観光協会、創刊号、平成21年4月20日、pp.26-27.

### 【本研究開発課題を掲載したホームページ】

- <http://www.makity.net/>
- <http://www.ishinomaki-wiki.jp/>



図1.“マキティ”トップページ



図3. 石巻観光パンフレット

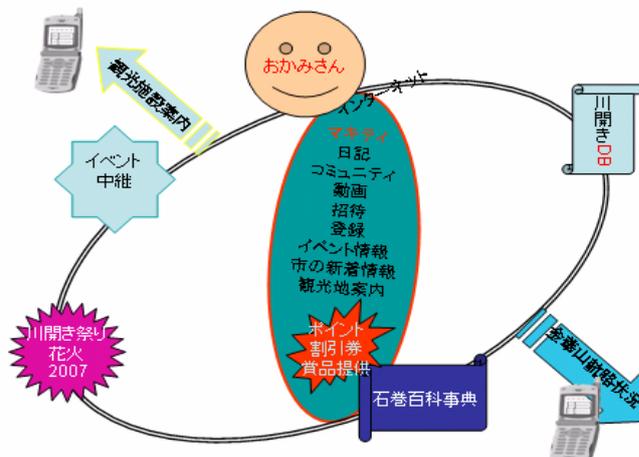


図2. 地域SNSシステム